



OnTime[®] GROUP CALENDAR

for Domino

インストールマニュアル (Ver.10.0.1-)
インストーラー利用 ステップ バイ ステップ

OnTime Group Calendar Direct Shop

2022/12/12



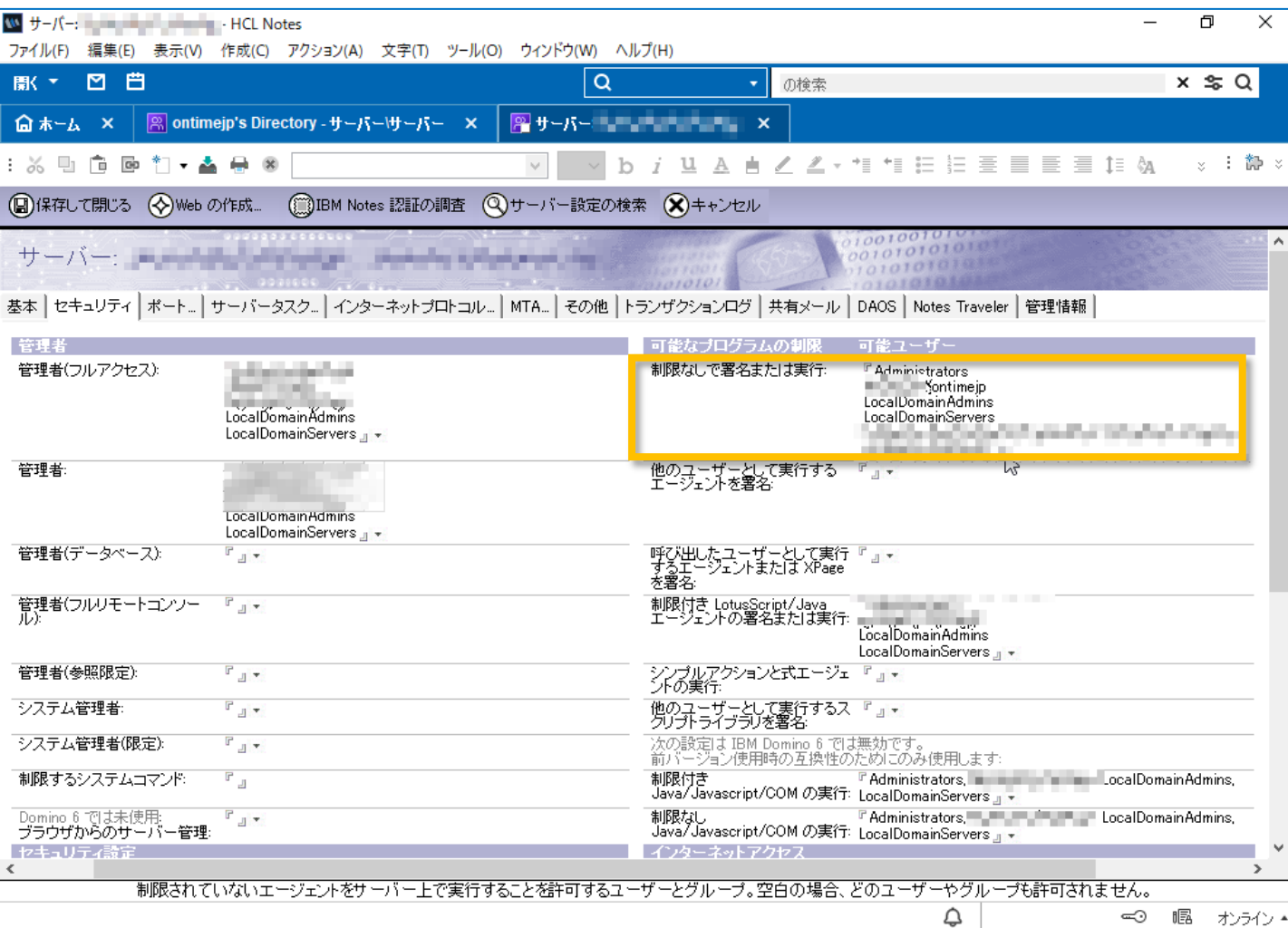
目次

1. 事前準備	
1. OnTime用にサーバー文書を変更	p.3
2. メールサーバーのサーバー文書を変更	p.5
3. ダウンロードしたプログラムのzipを展開します	p.6
2. インストール作業	
1. OnTime Installer.nsf を開きます	p.10
2. OnTime Installer を日本語に切り替えます	p.11
3. OnTime ファイルの配置フォルダを指定します	p.12
4. OnTime 利用ユーザーを指定します	p.13
5. OnTime のインストールを実行します	p.14
6. OnTime インストール後の画面を確認します	p.15
7. 製品をアクティベーション	p.16
3. 確認	
1. ワークスペースにアイコンが表示されます	p.21
2. OnTimeクライアントを開きます	p.22
3. その他の設定	p.23

注意
OnTimeの設定作業
にはNotes 10以上の
クライアントが
必要です。

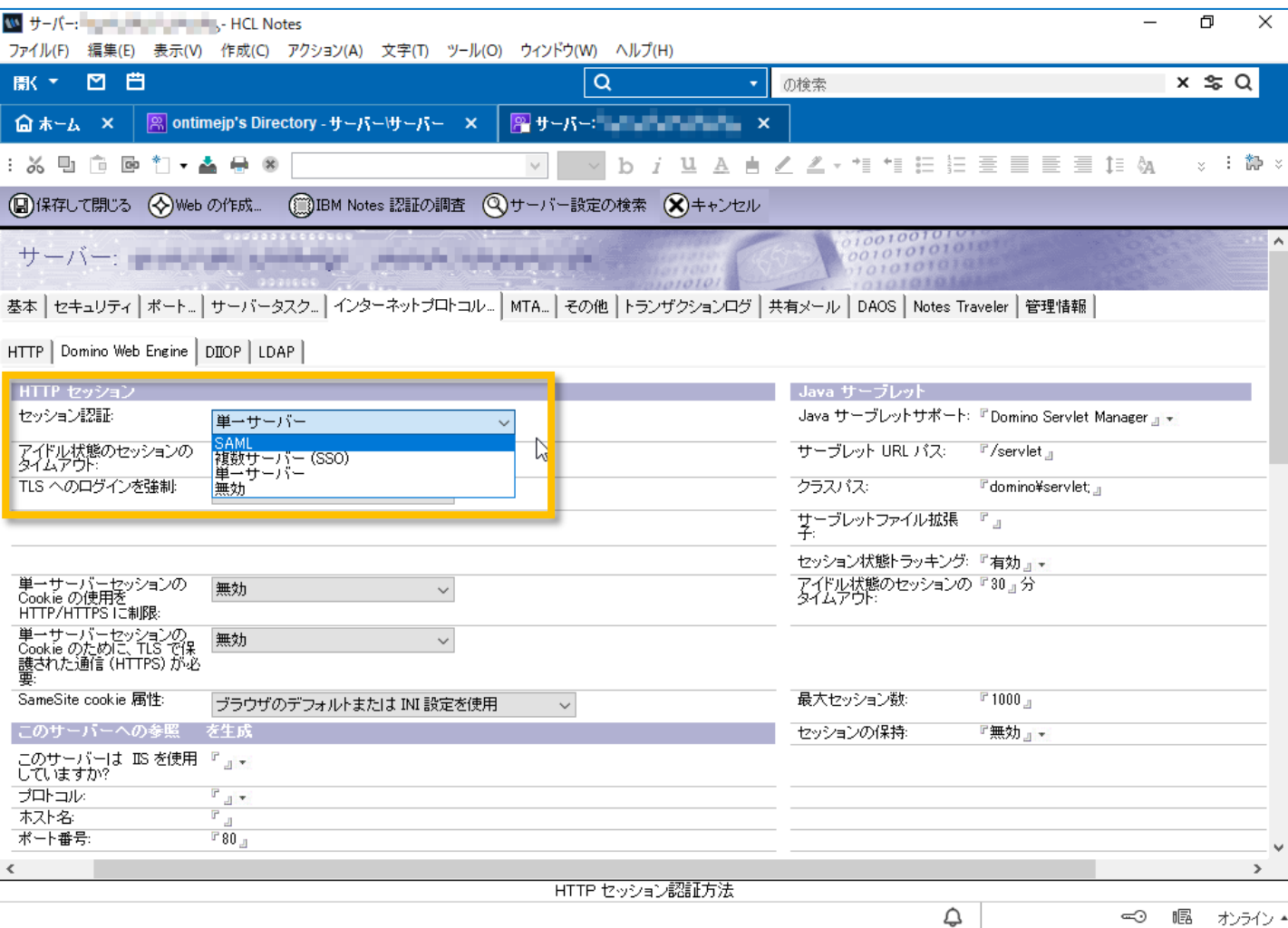
OnTime Desktop
クライアントは
Notes 9.0.1 FP10以上で
ご利用いただけます。

1.1 OnTime用にサーバー文書を変更 1



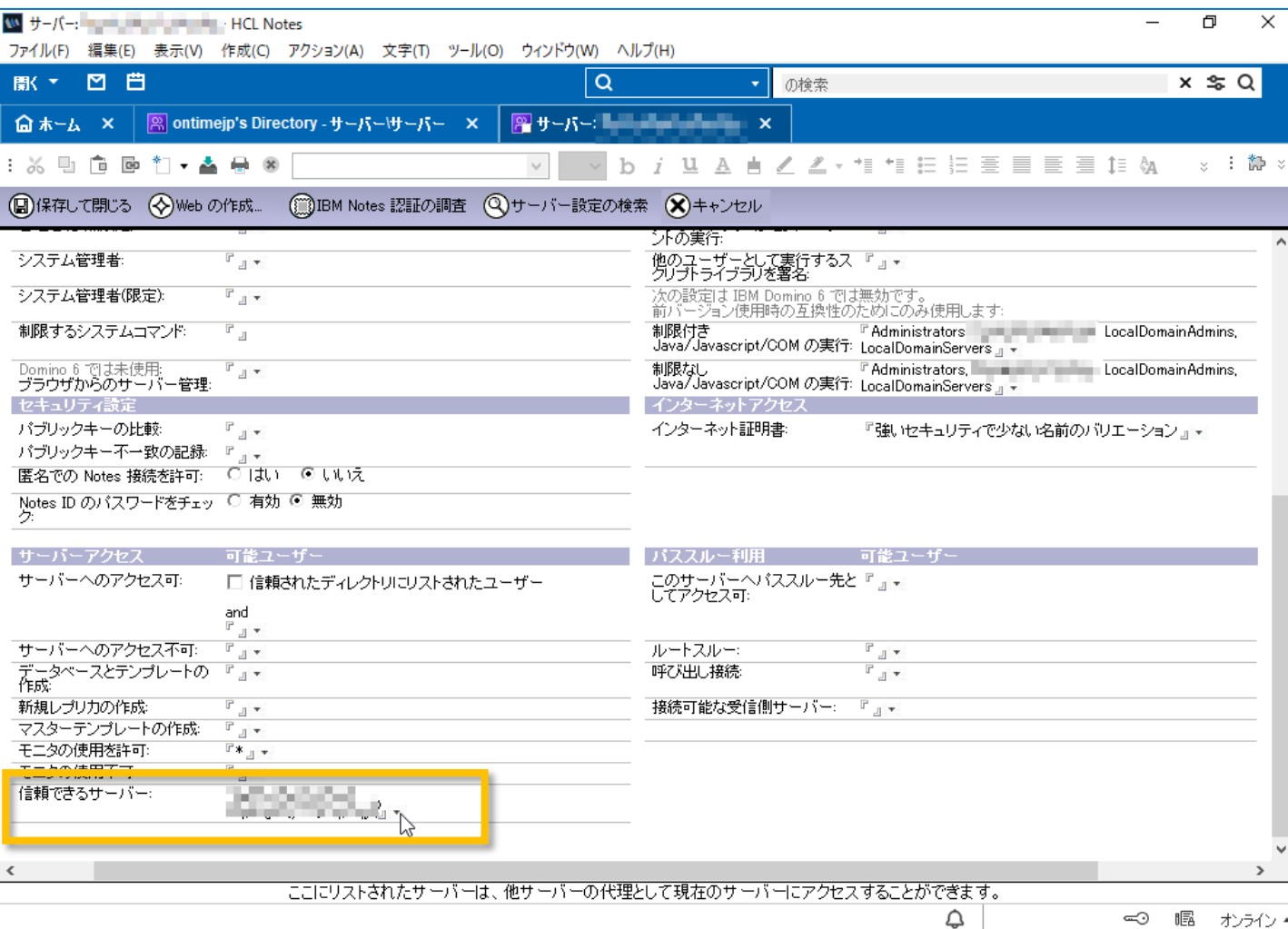
- OnTimeは各種コマンドをサーバー権限で実行します
- 「制限なしで署名または実行」に OnTimeサーバーを指定します

1.1 OnTime用にサーバー文書を変更 2



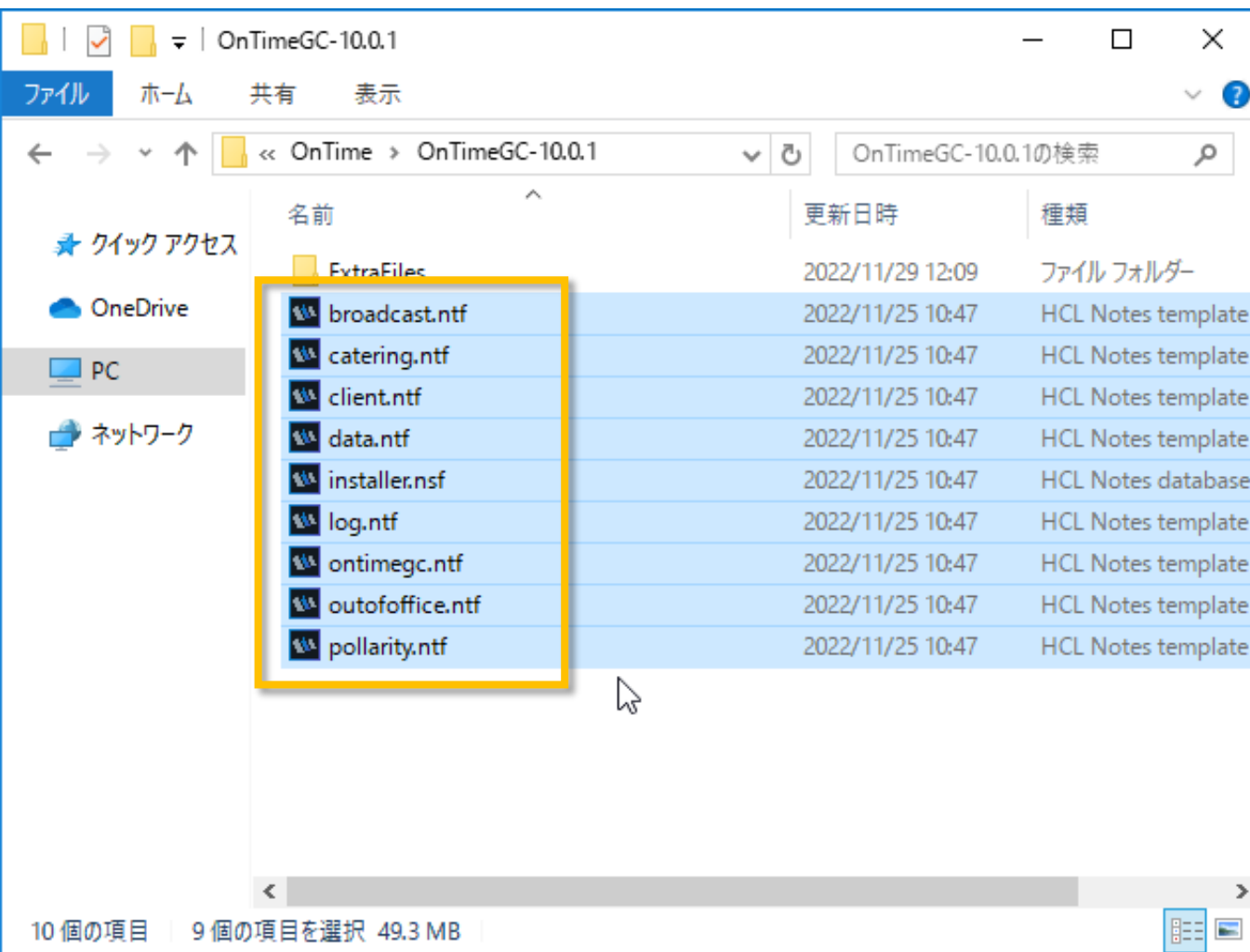
- OnTimeはhttpを利用しますがベーシック認証はサポートしていません
- セッション認証を有効にします

1.2 メールサーバーのサーバー文書を変更



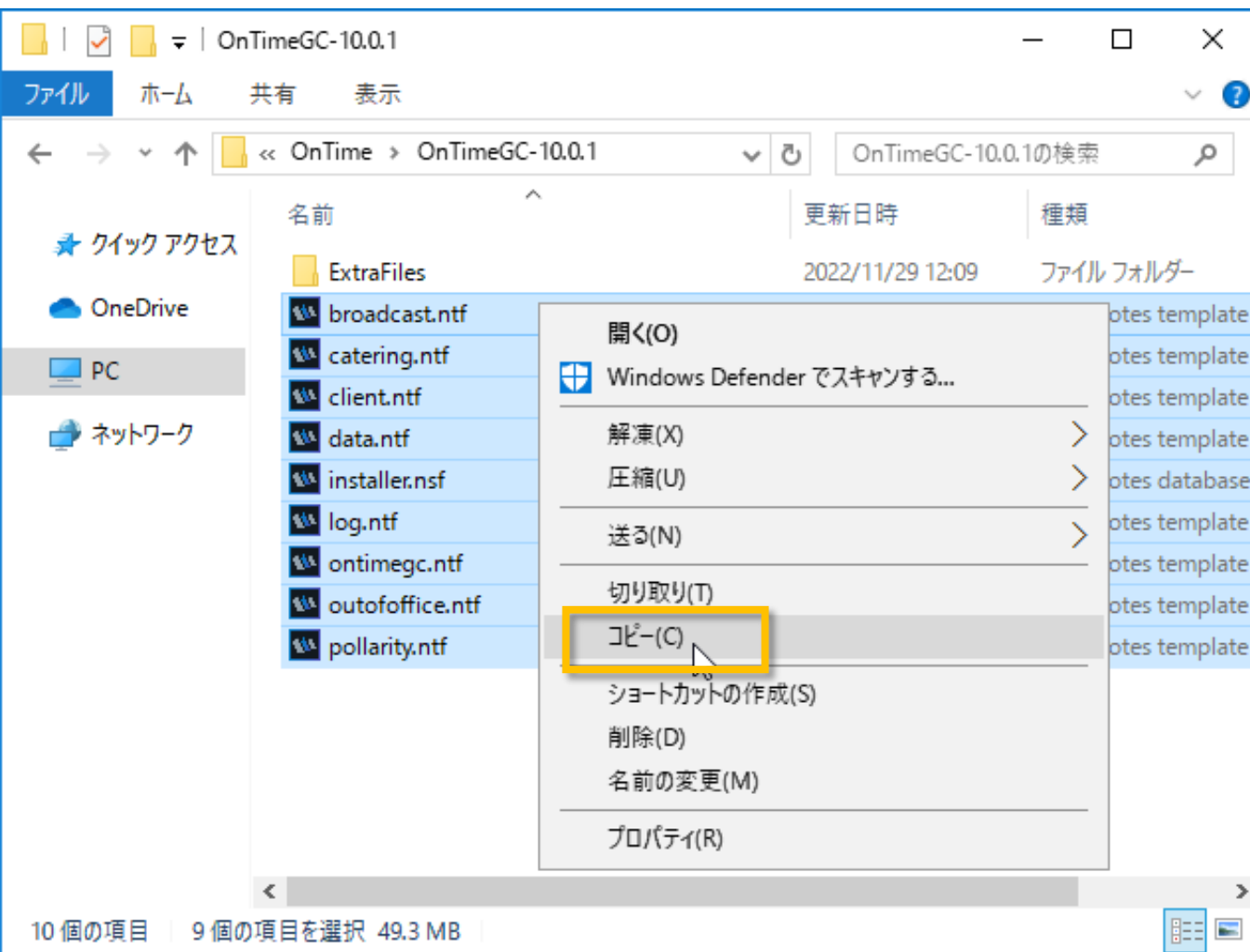
- メールサーバー側のサーバー文書には OnTime が稼働するサーバーからアクセスがあります
- OnTime サーバーが参照するメールサーバーが他にも存在する場合、参照される側のメールサーバーのサーバー文書の「信頼できるサーバー」に OnTime サーバーを指定してください。

1.3 ダウンロードしたプログラムのzipを展開します 1



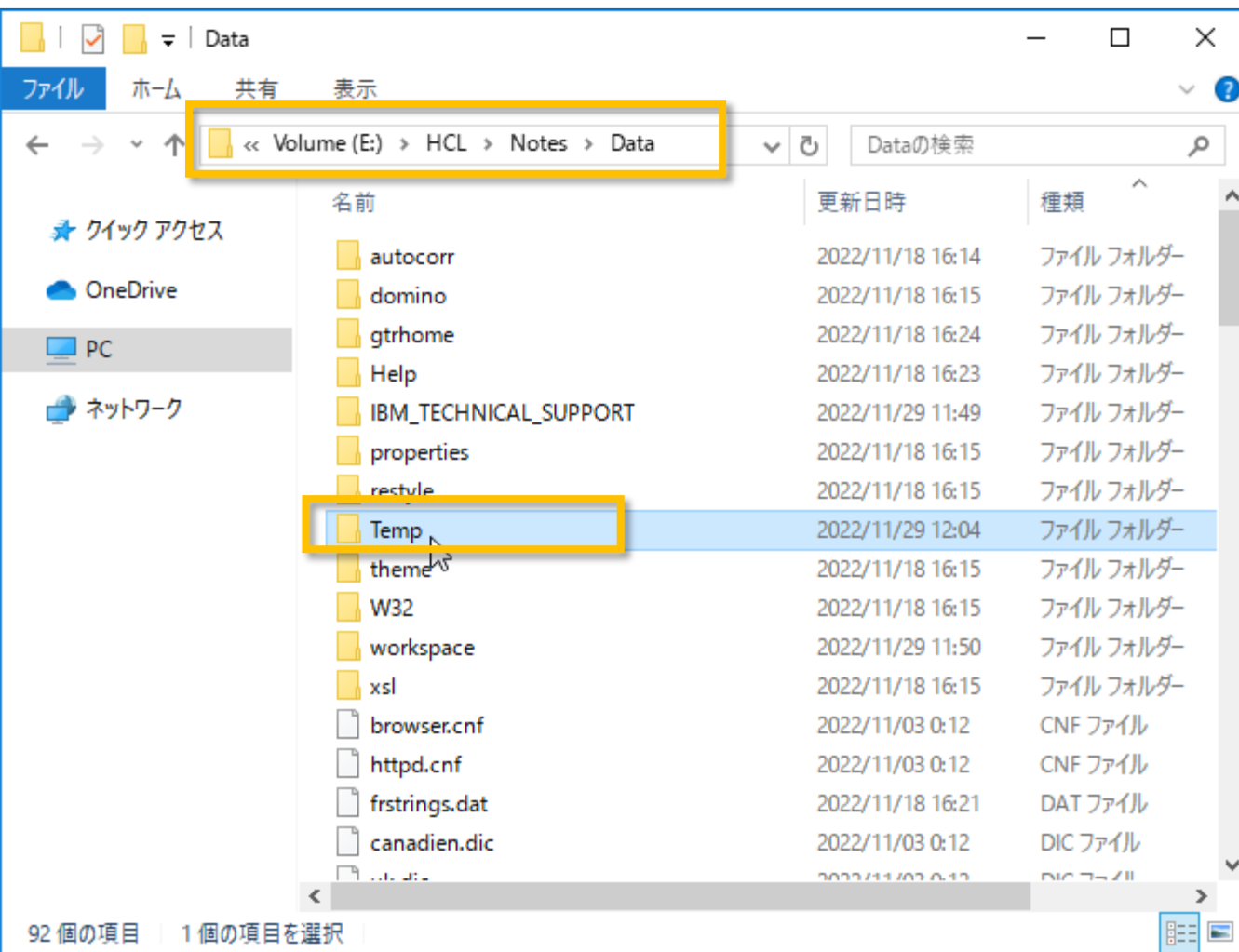
- Zipファイルを展開すると各種テンプレートファイルとInstaller.nsfとExtraFilesフォルダが解凍されます
- ExtraFilesフォルダは通常使いません

1.3 ダウンロードしたプログラムのzipを展開します 2



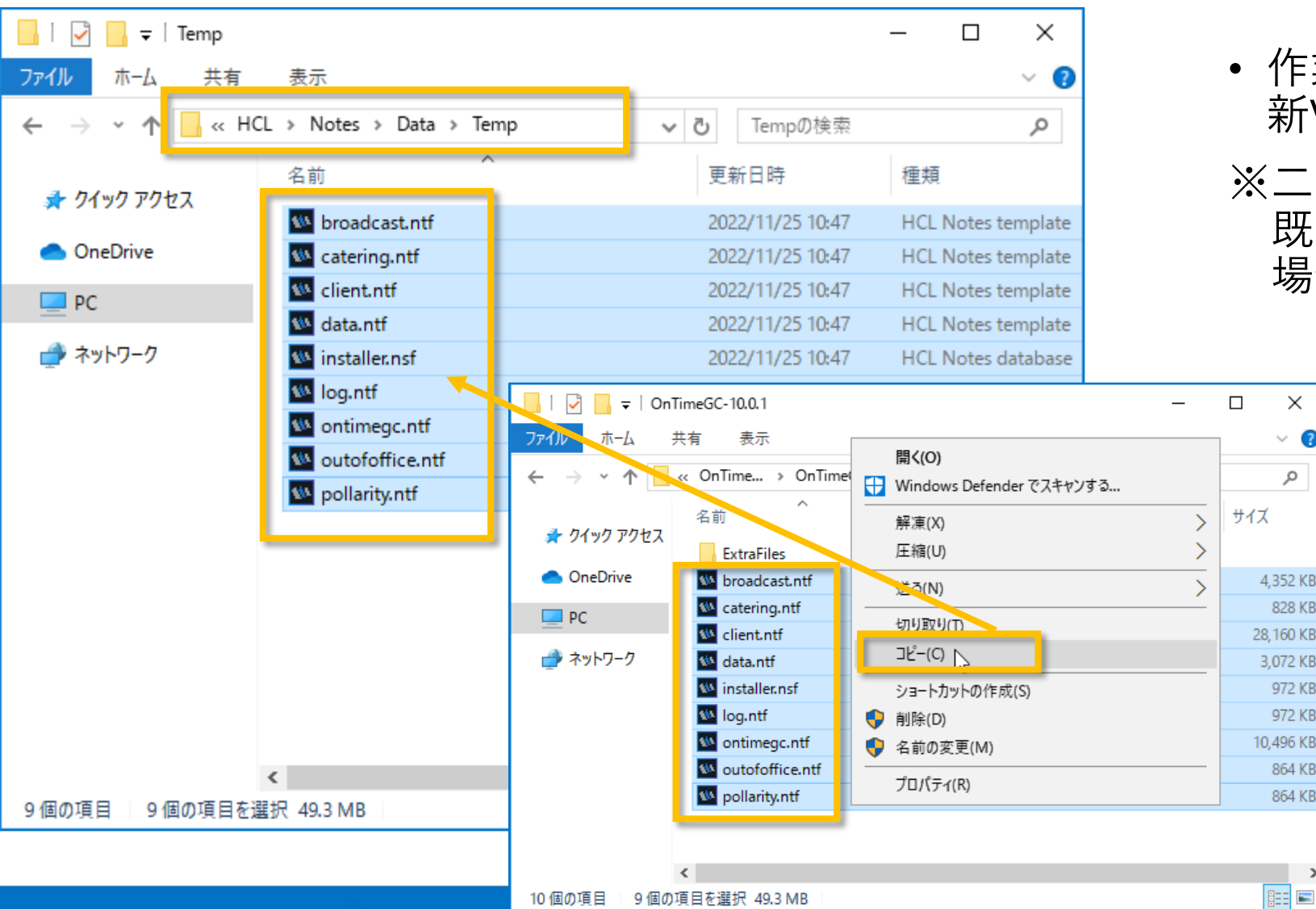
- ExtraFilesフォルダを除き、全てのファイルを選択してコピーします

1.3 ダウンロードしたプログラムのzipを展開します 3



- 作業端末のNotesクライアントのNotesのDataフォルダ配下に、Tempフォルダを作成してください
(フォルダ名は任意です)
既にOnTime用に作成済みの場合はそのフォルダを利用できます

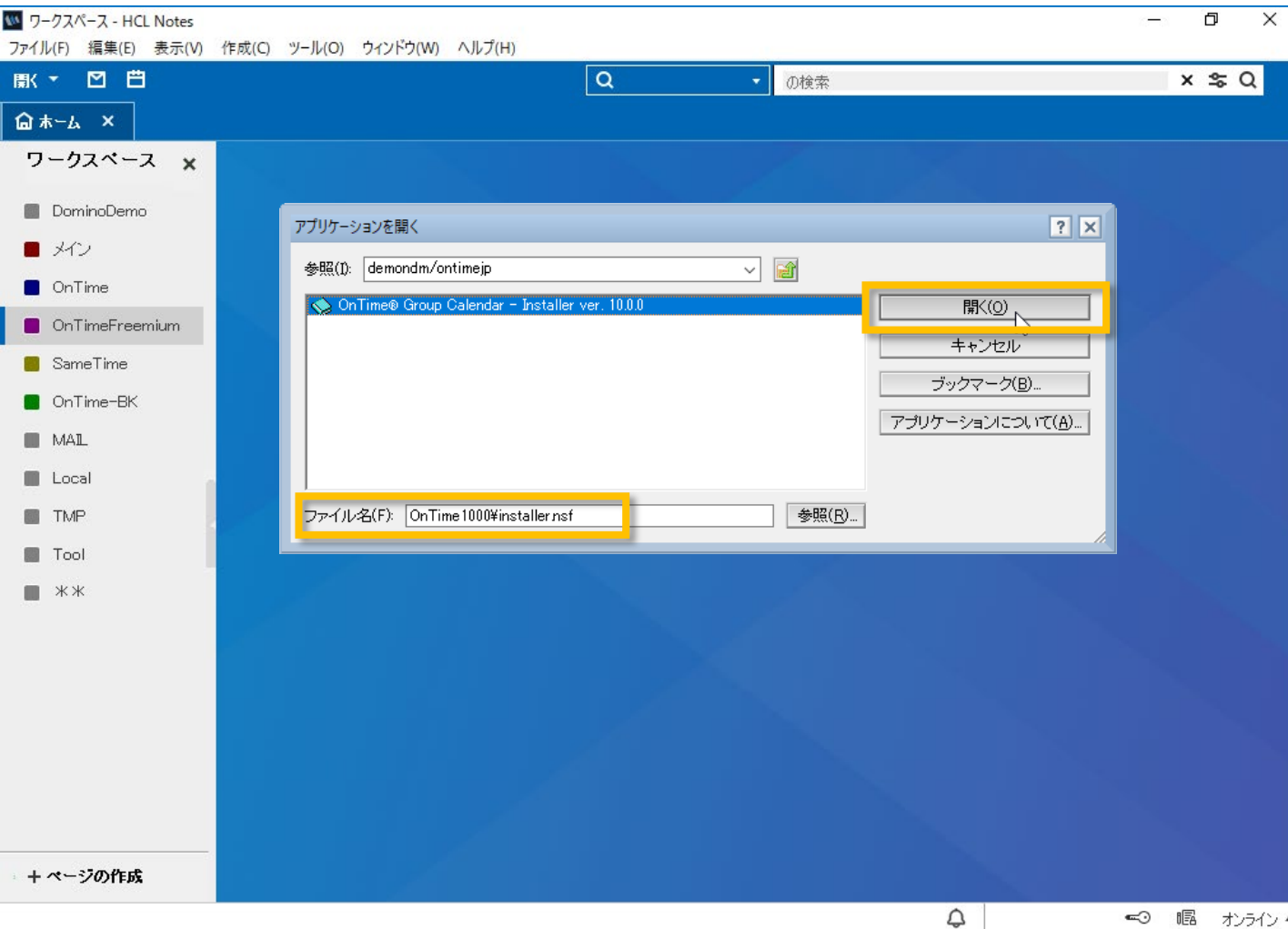
1.3 ダウンロードしたプログラムのzipを展開します 4



- 作業端末に作成したTempフォルダ内に新Verのファイルを配置してください

※二回目以降の実施時、既に以前のファイルが存在する場合は上書きしてください

2.1 OnTime Installer.nsfを開きます



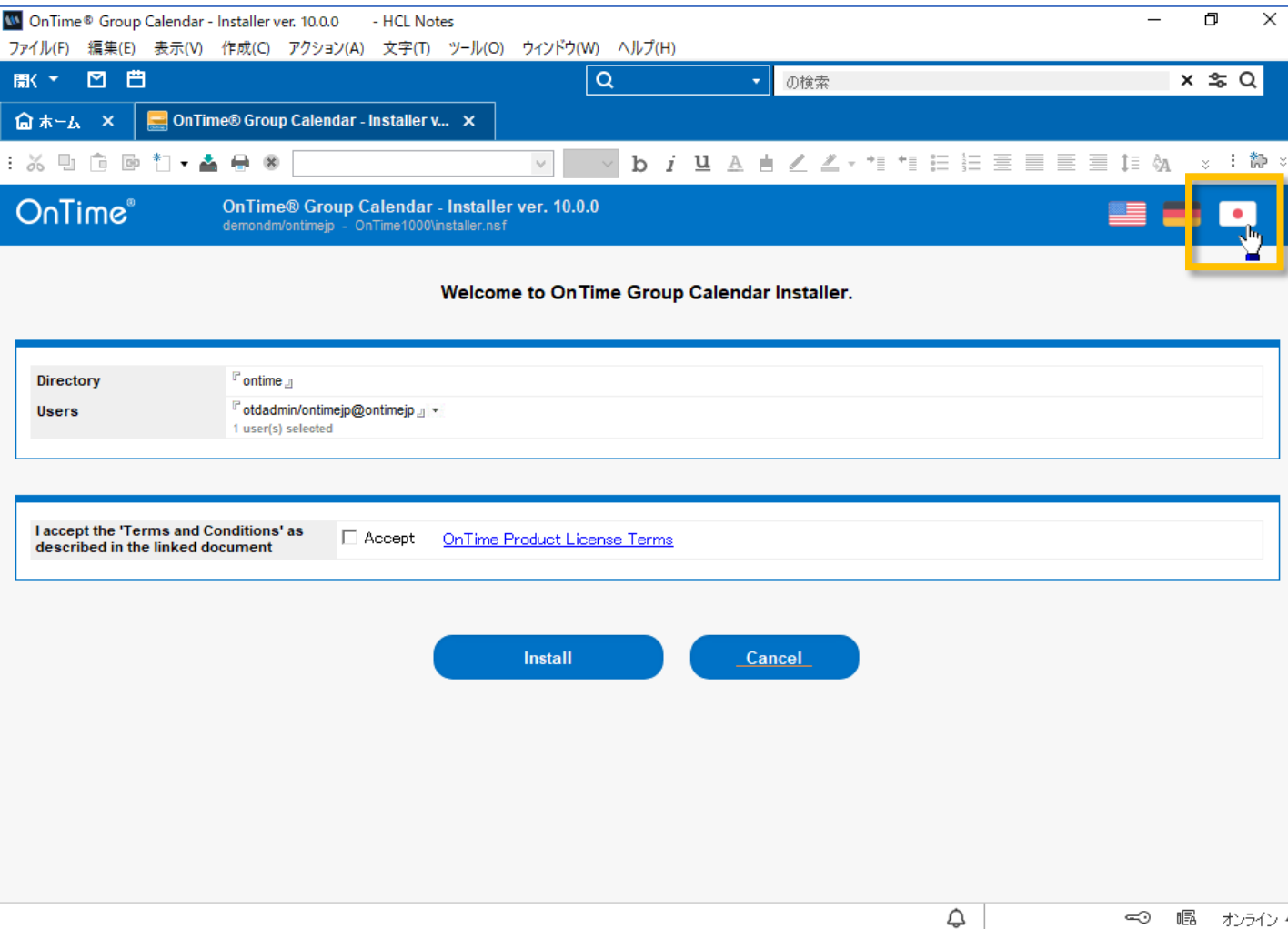
- Notesクライアントのワークスペースで、先ほど配置したInstaller.nsf を開きます。

注意

OnTimeの設定作業にはNotes 10以上のクライアントが必要です。

OnTime Desktop
クライアントは
Notes 9.0.1 FP10以上で
ご利用いただけます。

2.2 OnTime Installer を日本語に切り替えます



- Installer.nsf を開くと英語表記で表示されます。
- 画面右上にある日本アイコンをクリックすると、日本語表記に切り替わります。

2.3 OnTime ファイルの配置フォルダを指定します



OnTime® Group Calendar - Installer ver. 10.0.0 HCL Notes

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 作成(C) アクション(A) 文字(T) ツール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

開く 送信 印刷 検索

OnTime® OnTime® Group Calendar - Installer ver. 10.0.0
demondm\ontimejp - OnTime1000\installer.nsf

ようこそ、OnTime Group Calendar インストーラーへ

インストール先フォルダ

利用ユーザーの選択
1人を選択済み

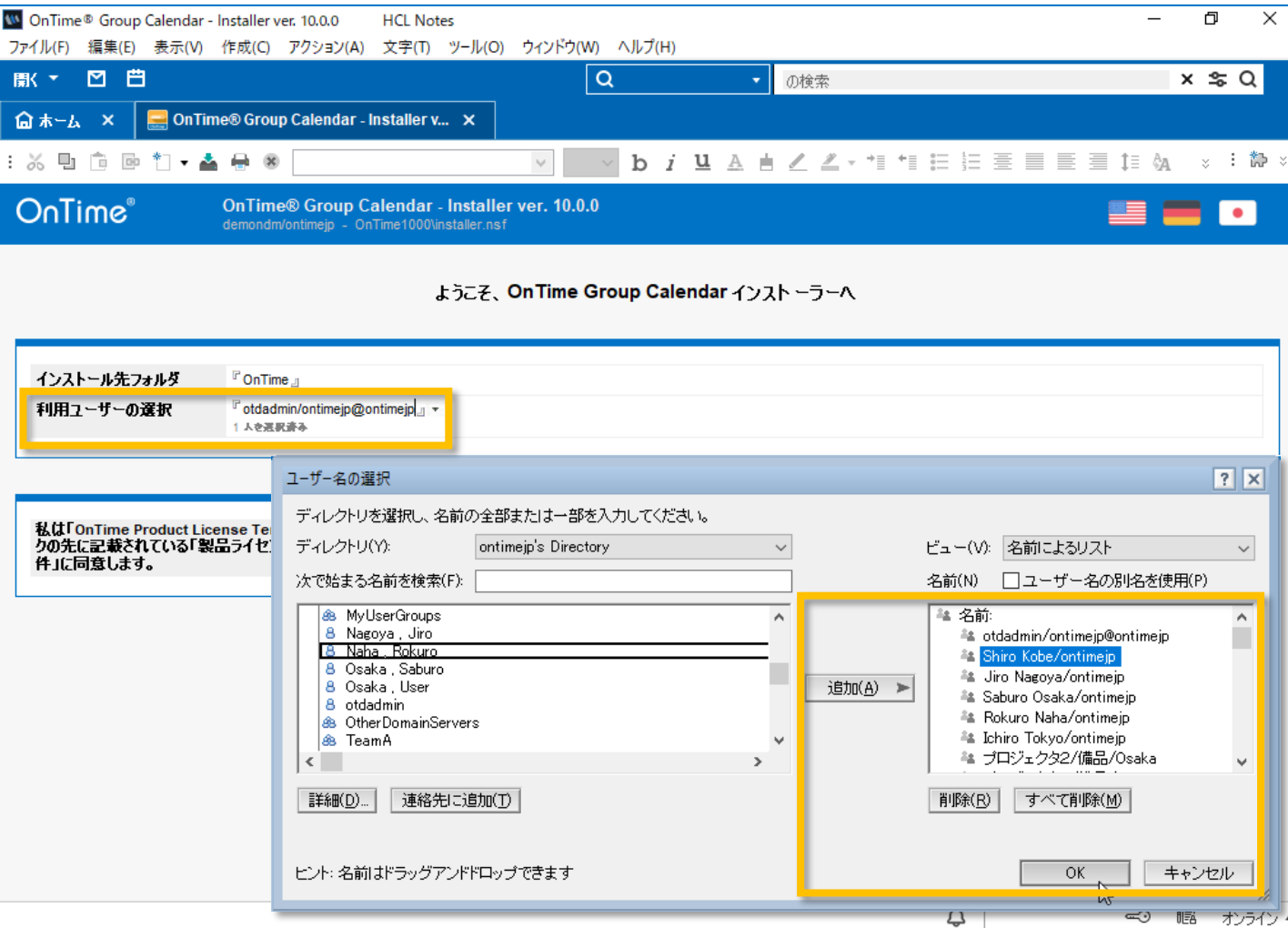
私は「OnTime Product License Terms」リンクの先に記載されている「製品ライセンス条件」に同意します。 ☐ 同意する [OnTime Product License Terms](#)

インストール キャンセル

オンライン

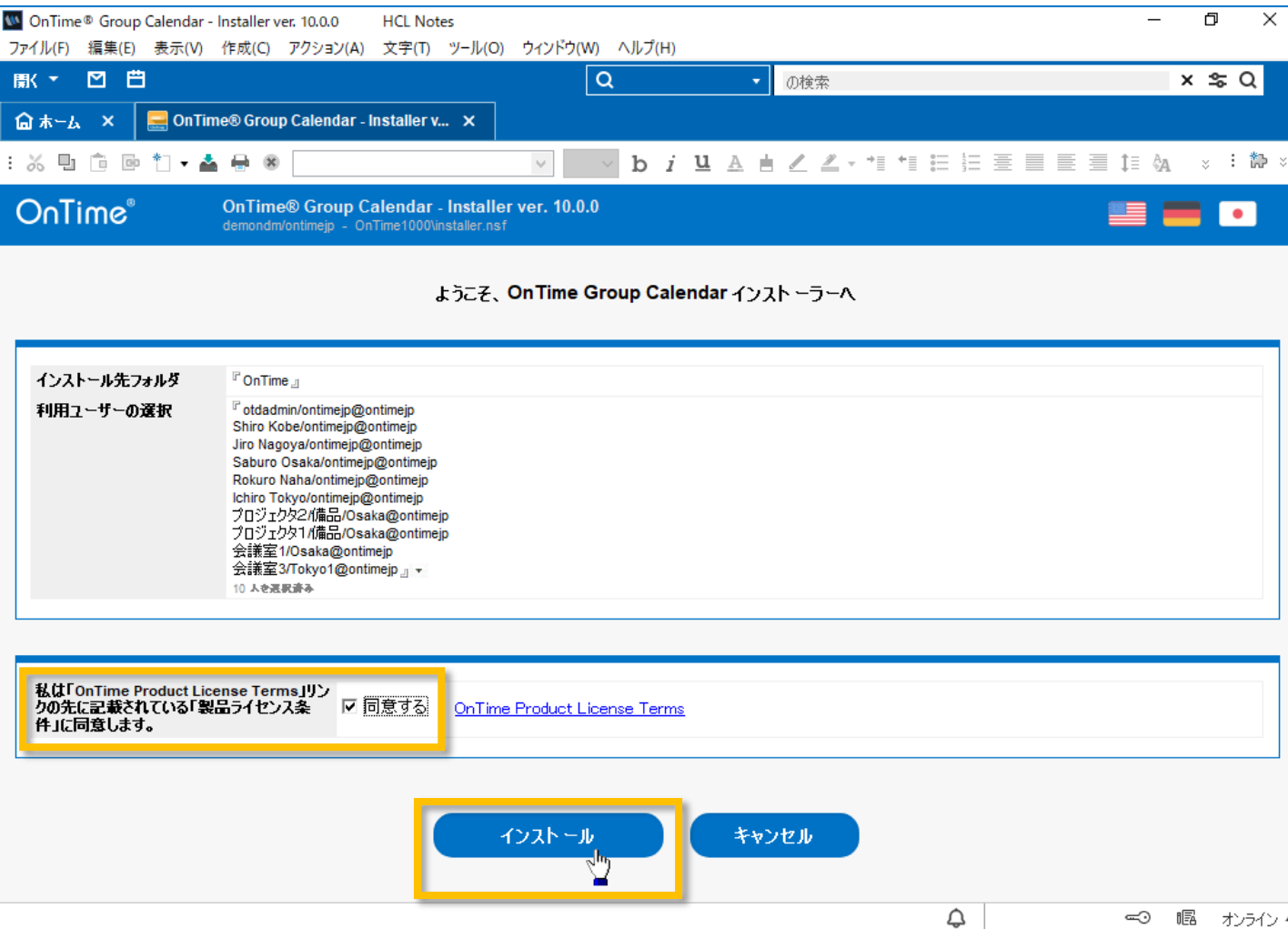
- 「インストール先フォルダ」の欄にOnTimeと指定してください。

2.4 OnTime 利用ユーザーを指定します



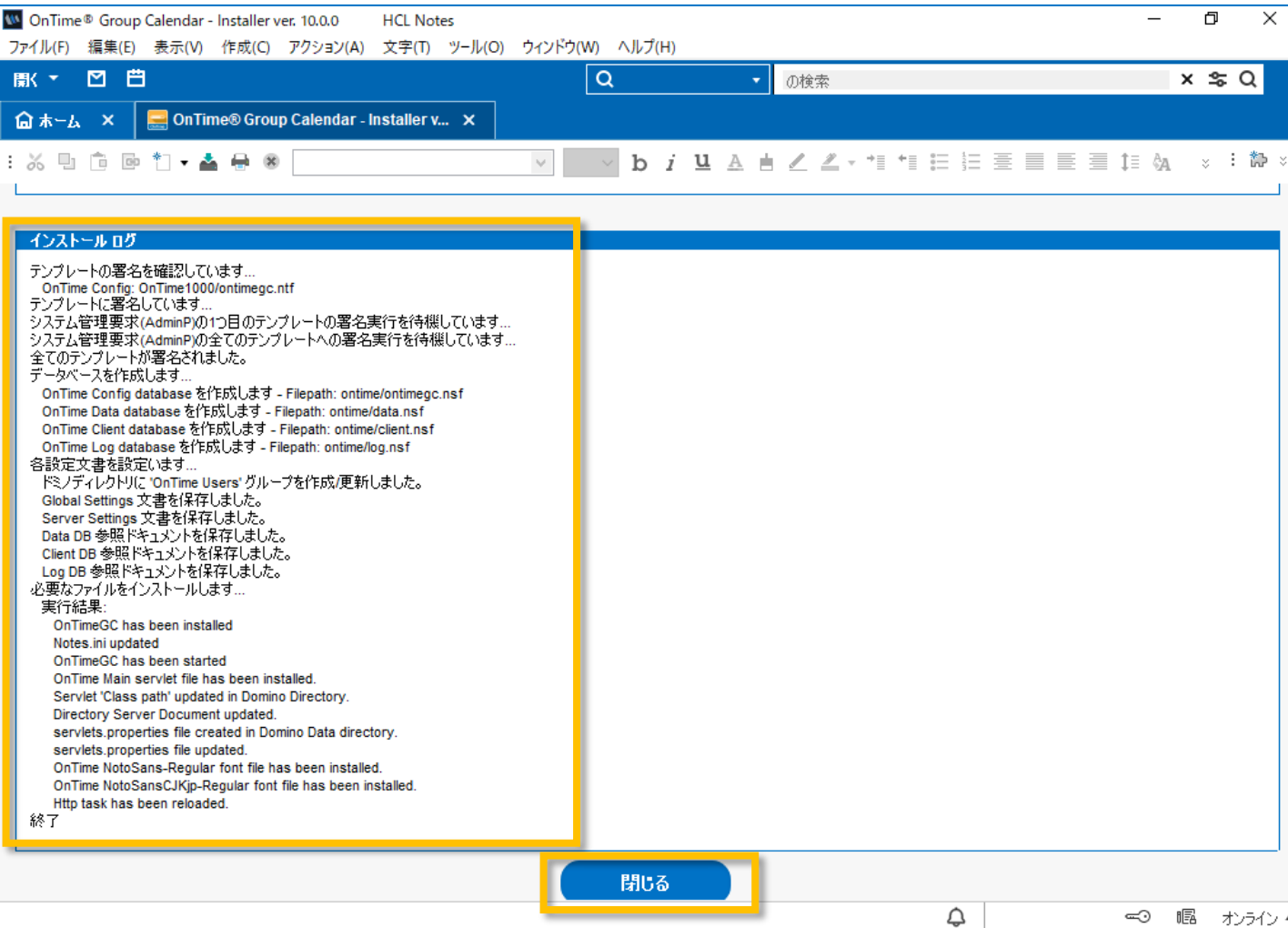
- 「利用ユーザーの選択」の欄に、OnTimeの利用ユーザーを選択して指定してください。
- ユーザー名の別名は使用しないでください。

2.5 OnTime のインストールを実行します



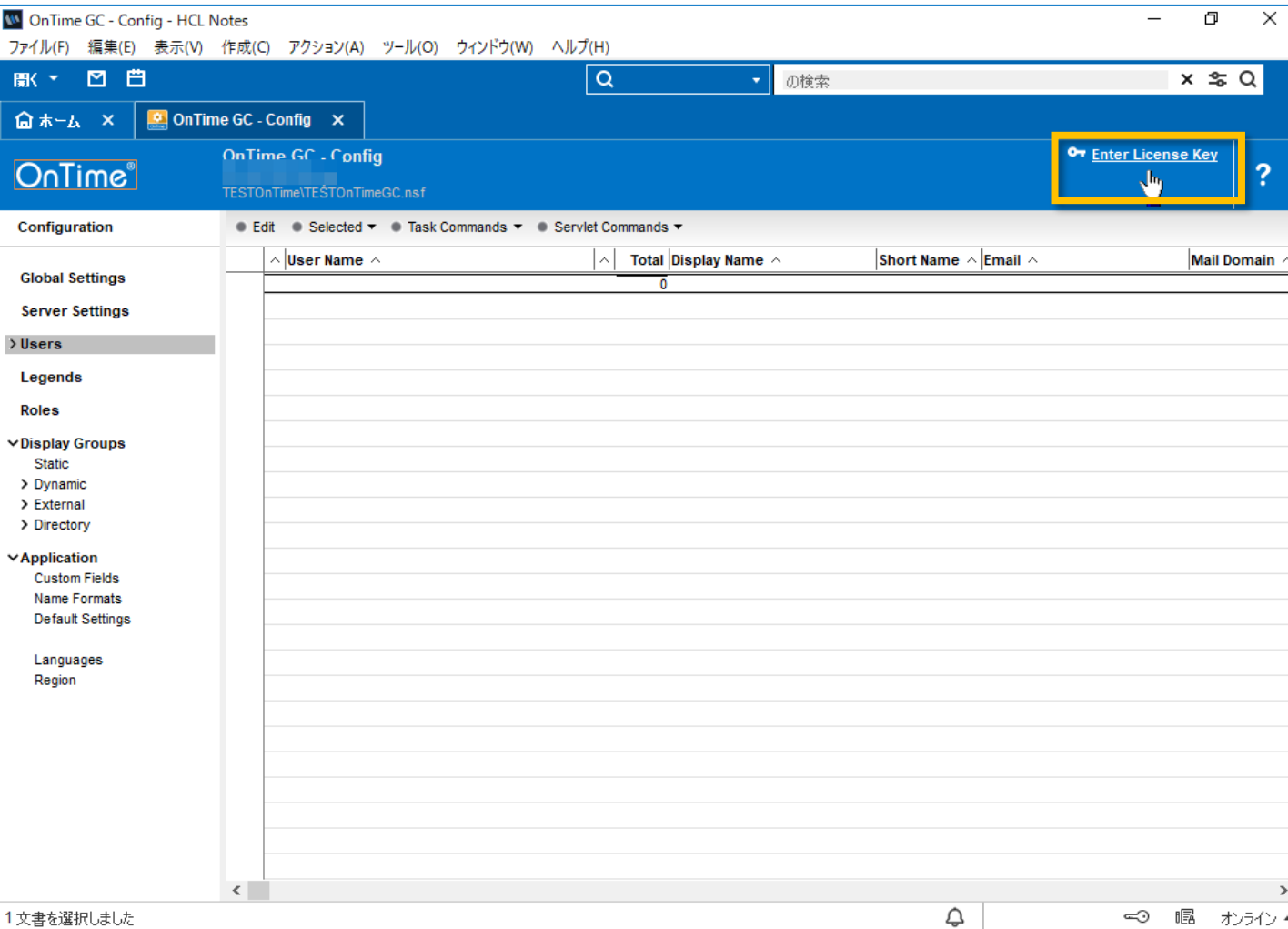
- 「OnTime Product License Terms」リンクの先に記載されている「製品ライセンス条件」に同意する場合、「同意する」にチェックをつけてください。
- 「インストール」をクリックするとOnTimeのインストールが開始します。

2.6 OnTime インストール後の画面を確認します



- インストールが終了するとインストールログ欄に実行結果が記載されます。
- 「閉じる」ボタンで画面を閉じてください。
※閉じるとインストールログは確認できなくなります。
- 正常にインストールできなかった場合はインストールログ欄に情報が記載されています。適切に修正してください。

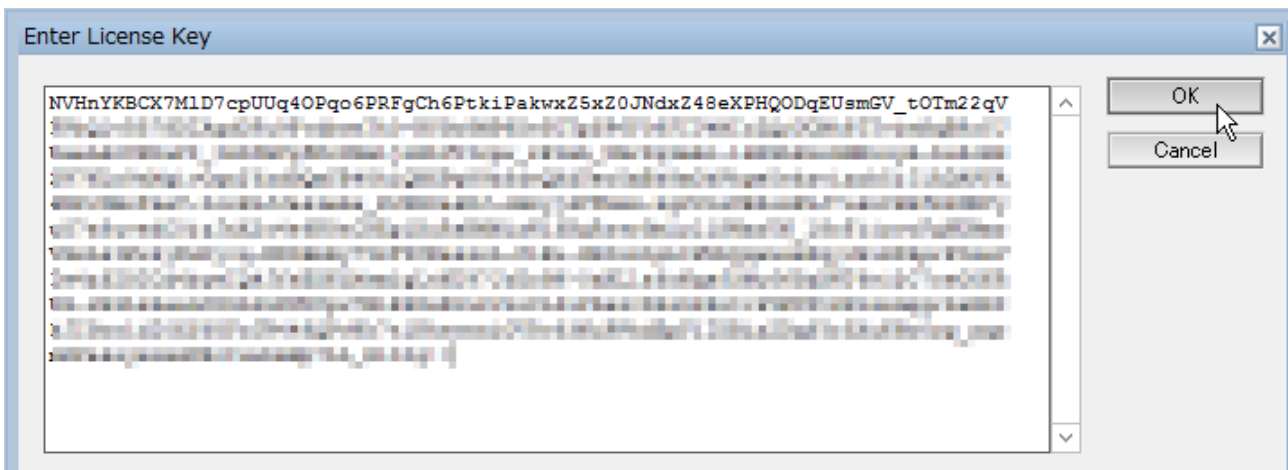
3.1 製品をアクティベーションします 1



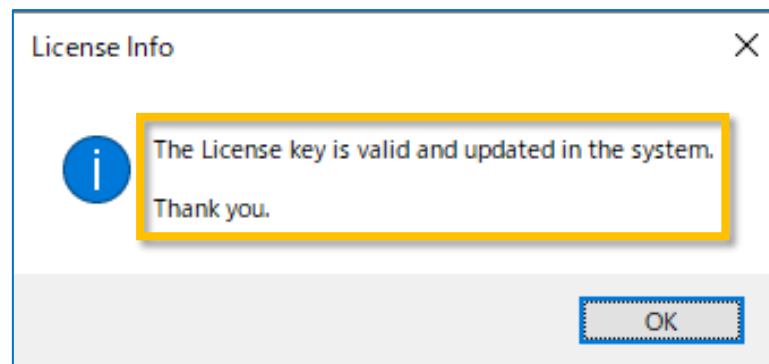
※フリーミアム版レベル1ではアクティベーションキーは必要としないので本作業は不要です

- ConfigDBが問題なく作成できたら左図のようにDBが開きます
- 先に製品をアクティベーションします（試用版の場合もこちらからトライアルキーを登録します）
- 右上の「Enter License Key」をクリックします

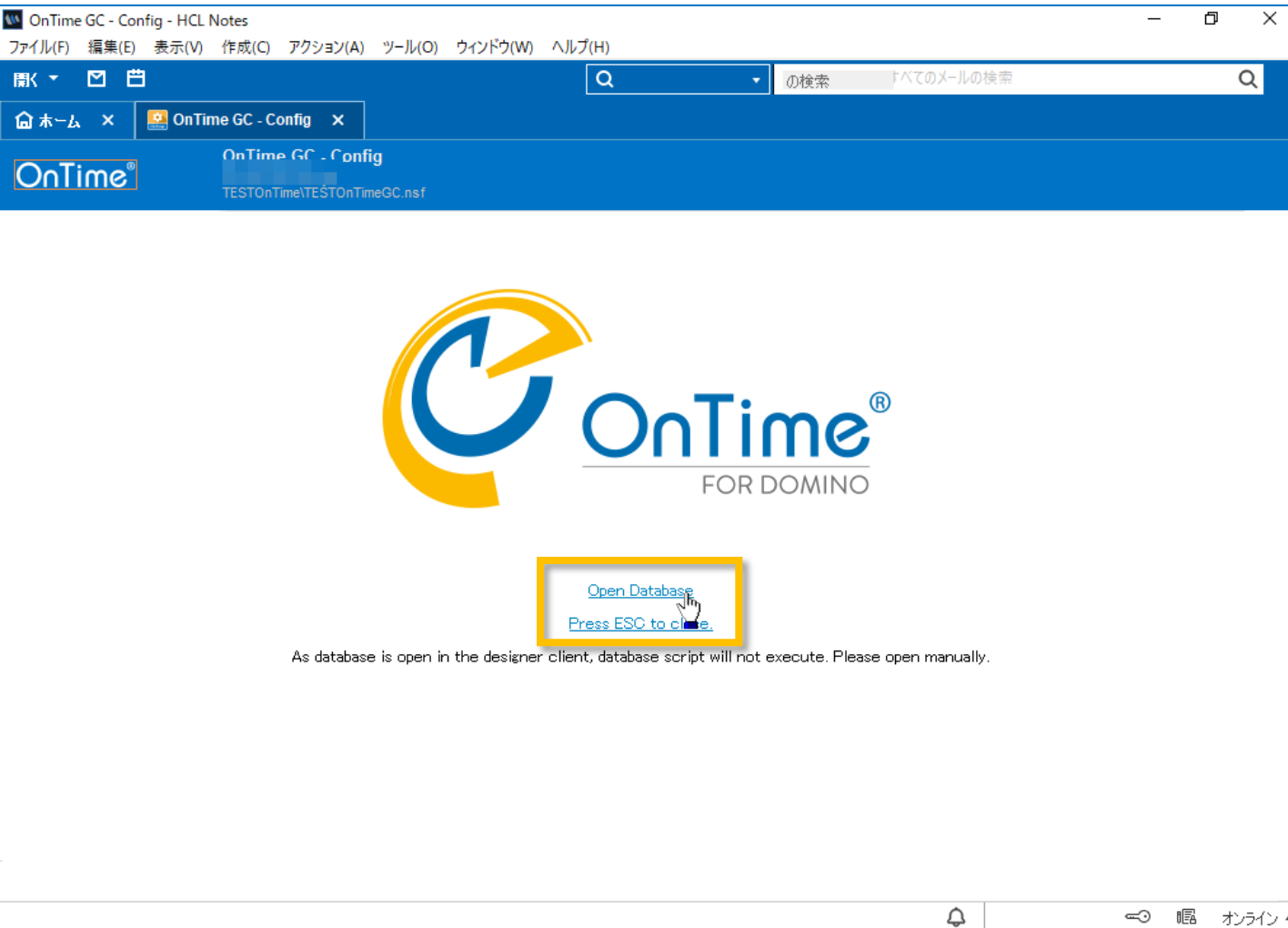
3.1 製品をアクティベーションします 2



- キー登録画面が開いたら予め取得したキーを貼り付けます
- 改行や空白は無視されます
- 貼り付けが完了したら「OK」ボタンをクリックします
- 正しいキーの場合は右下のダイアログメッセージと同じ内容が表示されます
- 違うメッセージが表示された場合はキーが正常ではありません
作業をストップして購入先か
shop@ontimesuite.jpにご相談ください

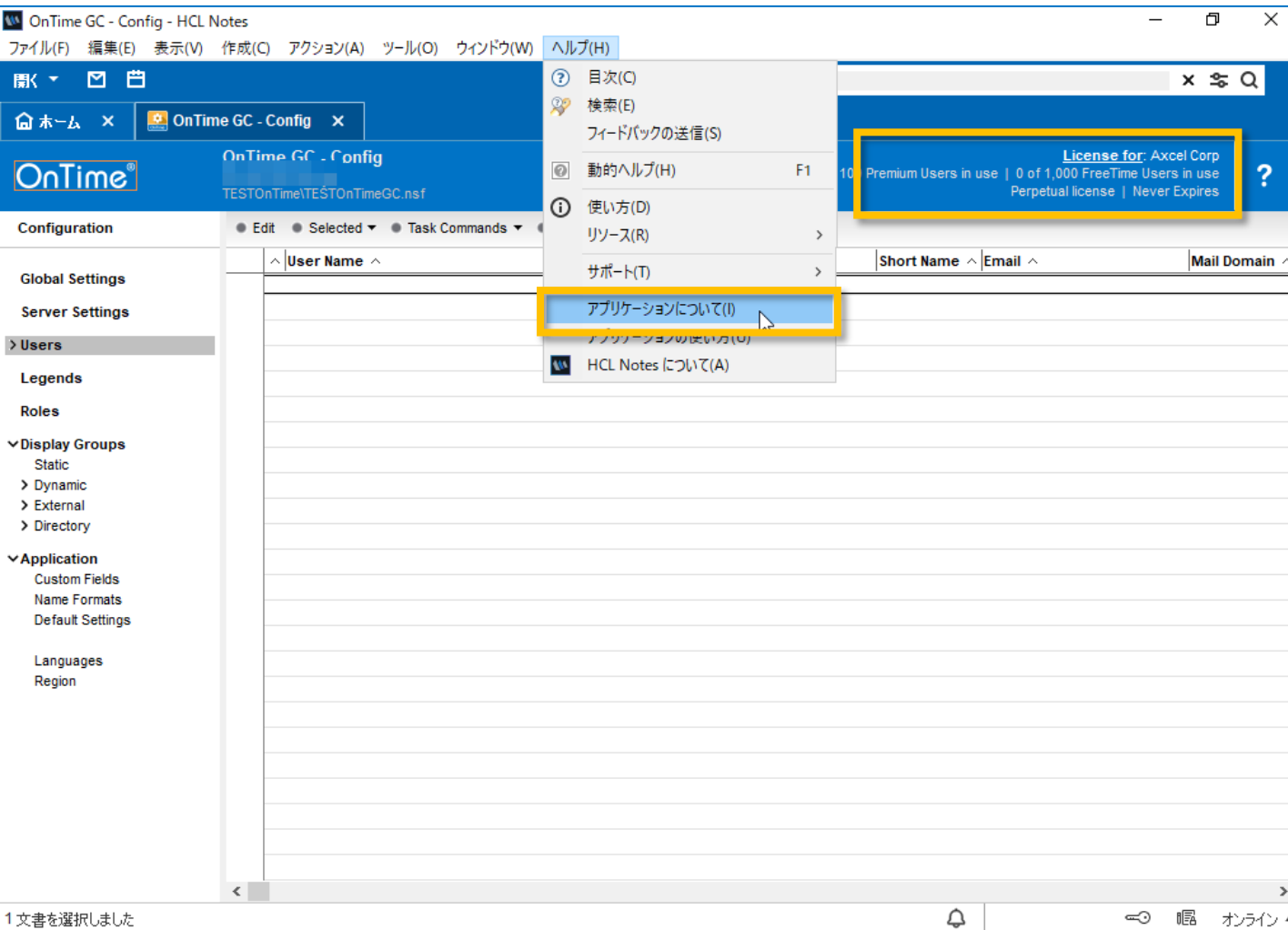


3.1 製品をアクティベーションします 3



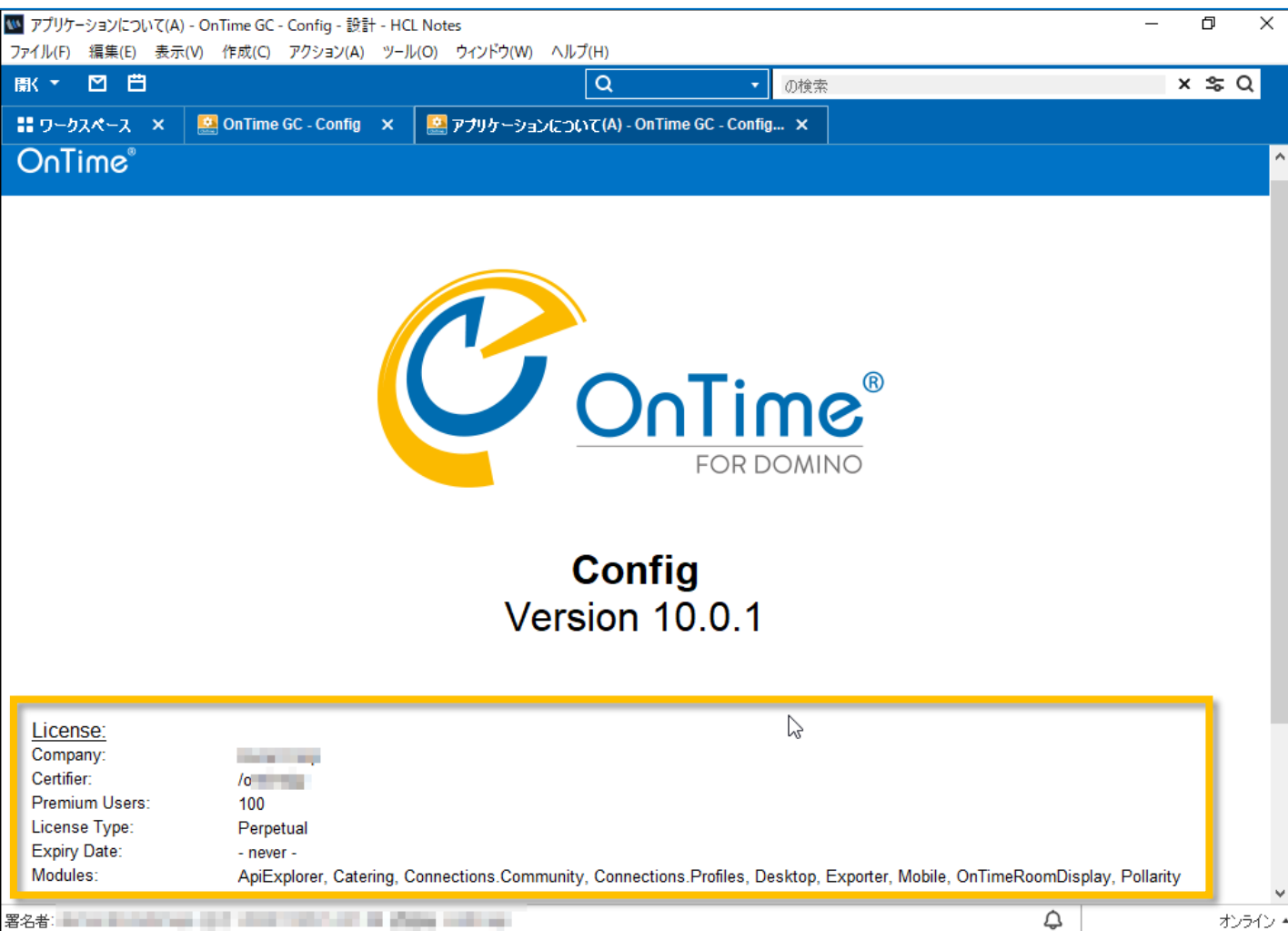
- ダイアログメッセージで「OK」をクリックするとConfigDBは左図の画面に切り替わります
- 改めて「Open Database」をクリックしてConfigDBを開きます

3.1 製品をアクティベーションします 4



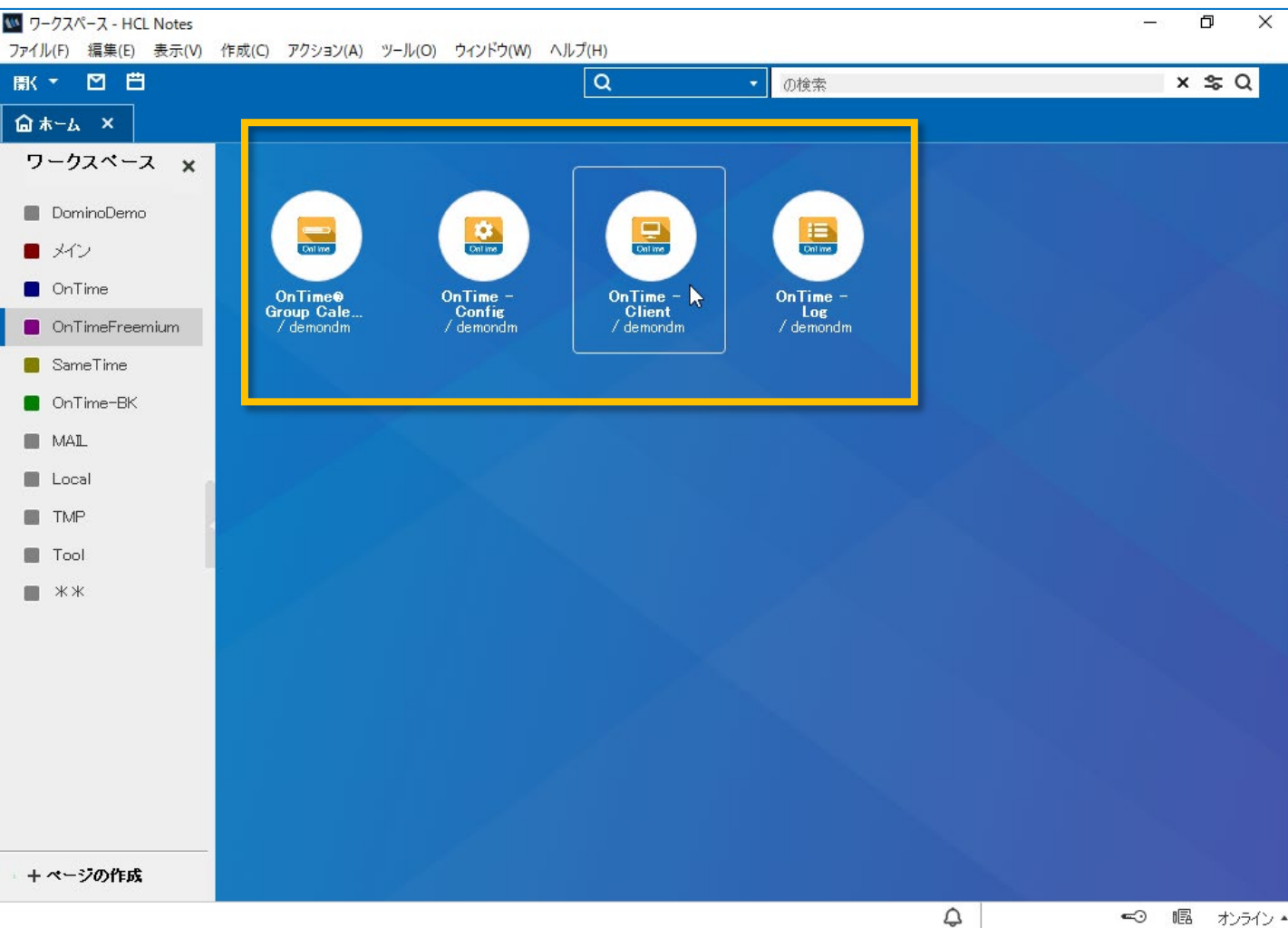
- 画面右上にはライセンスの簡易情報が表示されるようになります
- 更にライセンスの詳細情報を確認する場合はメニューから「ヘルプ/アプリケーションについて」を開きます

3.1 製品をアクティベーションします 5



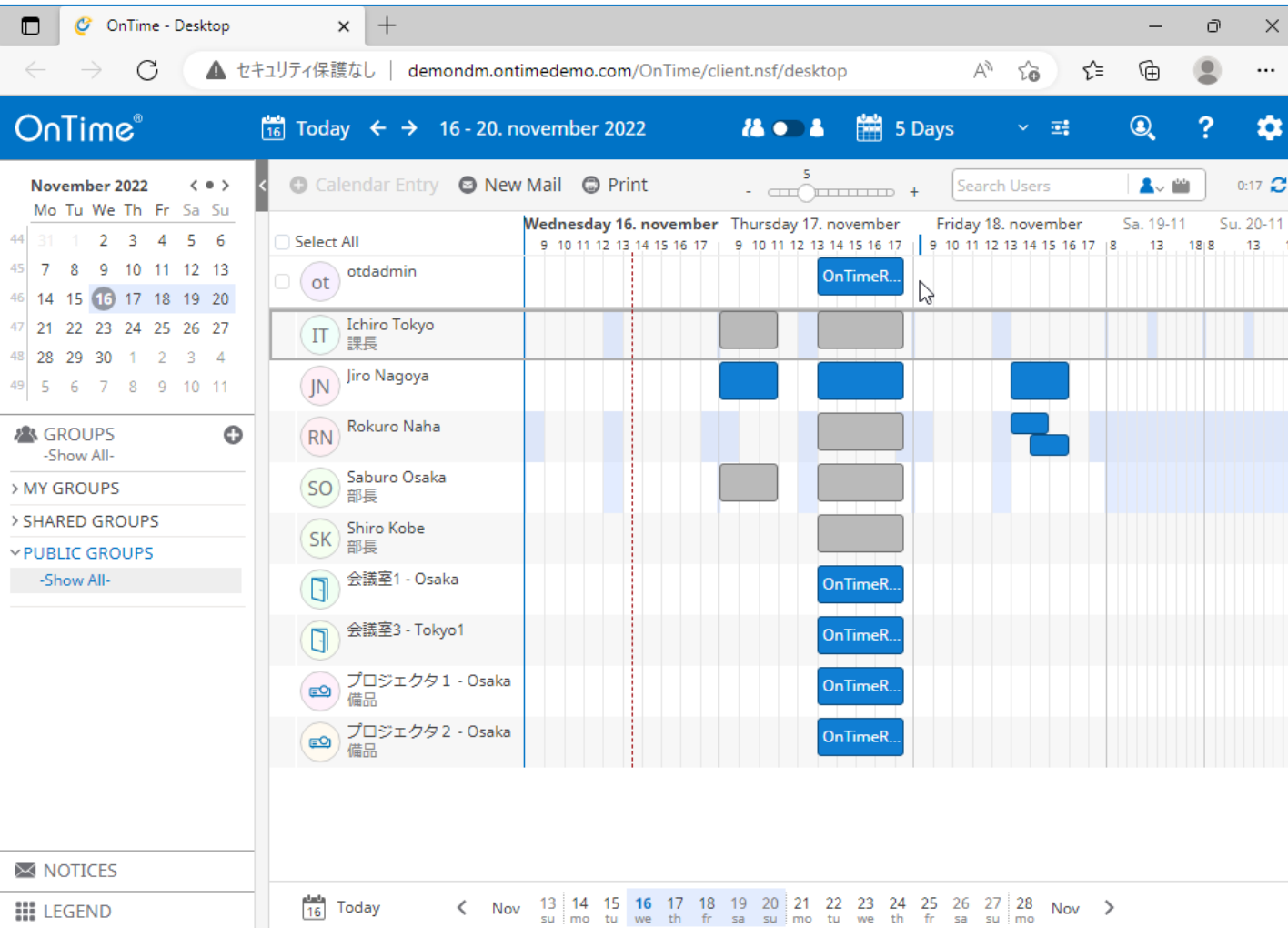
- 画面を下にスクロールしてライセンスの状況を確認できます
- 確認できるのは以下の通りです
 - 社名
 - Notes認証名
 - 保有数量
 - 使用期限（トライアルなど）
 - 保有するモジュール
- オプション製品を追加購入した場合もこちらにモジュール名として表示されます
- 確認が完了すればページを閉じます

4.1 ワークスペースにアイコンが表示されます



- Notesクライアントのワークスペース上に、いくつかのOnTimeアイコンが表示されます。
- OnTime – Client のNotesアイコンをダブルクリックすると、OnTimeクライアントが開きます。

4.2 OnTimeクライアントを開きます



- アイコンのダブルクリックでOnTimeクライアントが開きます。

※各種設定を行う場合はまずは「管理者マニュアル」を参照してください。

※特に日本語表記への変更は「日本語に関する各種設定マニュアル」を参照してください。



4.3 その他各種設定も行ってください

- OnTimeは皆さまの組織のご要望にできるだけ添えるよう様々な設定がございます
- 他の詳細設定は管理者マニュアルに基づいて行ってください
- その他にもShopサイトには右記のように各種マニュアル（内容によってはステップバイステップ）で準備しています
- また、新バージョン毎の主な新しい機能はリリースノートに記載していますのでFAQサイトも合わせてご覧ください

■ 管理者マニュアル

- 主にConfigDBの各種設定について解説しています。

■ 日本語に関する各種設定マニュアル (Step by Step)

- お名前や各種表示内容などを日本語化する最短距離となる手順書です。

■ DisplayGroups(表示グループ)設定マニュアル (Step by Step)

- OnTimeではメインビューに表示するメンバーのセットを表示グループと呼んでいます。
- 組織階層的に表示する方法などをご案内しています。

■ Roles(権限)設定マニュアル (Step by Step)

- 他ユーザーの予定に対する権限を付与する方法の手順書です。
- 秘書職の代理権限設定や部下の予定の閲覧権限などの設定方法です。

■ Legends(凡例)設定マニュアル (Step by Step)

- メインビューで予定を各種条件で色分けして表示する設定方法の手順書です。

■ Online Meeting設定マニュアル

- Microsoft Teams、Zoom、Webexの予約同時作成機能の設定方法の手順書です。

■ 不在通知ワークフロー 共有席 管理者マニュアル

- 休暇や出張などオフィスを不在することを関係者に通知する簡易ワークフロー及びフリーアドレスなどオフィスのデスクを予約できる機能を実装する手順書です。

■ Exchangeハイブリッド設定マニュアル

- Exchangeのメールボックスのスケジュールを統合利用する機能の実装手順書です。